



平成25年 5月22日

宮崎県知事 河野俊嗣 殿

宮崎県新しい公共支援基金事業運営委員会

座長 眞嶋一郎



新しい公共支援事業の評価結果報告について

新しい公共支援事業の評価結果報告（平成24年度下半期）を別紙のとおり提出する。

【様式6】

別紙

運営委員会による評価結果報告（平成24年度下半期）

1 評価の方法

平成25年5月17日に開催した運営委員会（委員8名中6名出席）において、宮崎県が作成した様式5による実績報告書について事務局（県生活・協働・男女参画課）から説明を受け、それに対する各委員の意見を集約した。

2 評価結果

県と随時協議しながら、NPO等ならではの工夫をこらして効果的に事業が進められており、全事業とも順調に推移したと認められる。

事業終了後、事業実施団体から提出された個別実績報告書の評価ランク等は、各団体の自己評価に基づくもので、運営委員会としては客観的評価が難しい面があるが、当初の事業実施計画はもとより、採択や中間報告の際の運営委員会の意見を反映して着実に事業が行われており、その結果、各地域の中間支援組織が育ちつつあり、また、モデル事業においては、「新しい公共」の形が具体的に見えてきていると評価できる。

以上の評価と成果目標の達成状況を総合的に判断し、全体評価ランクA（優れた成果が得られた）については妥当であると認める。